



『卒業』

校長 末 永 幸 寛

■ 『武雄図書館と限界集落株式会社』

話題の『武雄市立図書館』を見学してきました。入口を入ると左手にTSUTAYAのレンタルコーナー、右手にスターバックス、正面に本屋さん、そして奥の1階と2階が図書館になっていました。佐世保5番街のTSUTAYA・スタバに図書館とレンタルコーナーが併設されているイメージを描いてください。新しいタイプの図書館として紹介され話題になりました。スタバでコーヒーを飲みながらくつろごうと思いましたが残念なことに満席でした。図書館の学習も全て満席でした。国家試験に向け勉強をしている看護学生や赤本を広げた高校3年生の姿があり、この時期はどこも同じであると思いました。頑張れ受験生と後ろからそっと励ましてきました。

NHKドラマ『限界集落株式会社』が放送されています。全5回のドラマです。壊滅寸前の小さな集落「止村（とどめむら）」で、農業で村おこしをする物語です。疑惑ありげな経営コンサルタントの企画、自然災害からの立ち直りなど、農業を通しての話に何とはなく親近感を覚えます。武雄市立図書館のような取り組みや地域振興・村おこしの話は良く聞きます。ドラマを見ながら「小値賀町の町づくりに何が出来るかな、どんな貢献が出来るかな」と考えています。（書籍は小学館から同名で発行されています）

■ 『卒業生26名の前途に幸あれ』

3月1日北松西高等学校「第60回卒業証書授与式」26名が卒業します。

高校1年生のとき『2012ロンドンオリンピック』、高校2年生のとき『2013全国総合文化祭 しおかぜ総文祭』、3年生では『2014長崎がんばらんば国体・がんばらんば大会』が開催されました。大きな催しが行われた学年と記憶に刻んで下さい。校内では先進的なことにチャレンジする学年でした。特に、文化祭では映像を駆使した作品を制作し新たなジャンルを確立してくれました。

素直で明るく、個性豊か、まとまりがあり、何事にも積極的に参加・行動する生徒達です。この生徒達の姿は、12年間の小中高一貫教育を通して培われた小値賀地区の教育の集大成であり、私たち教職員の思いや願いを受け止め成長してくれた証であると確信しています。将来、小値賀町に貢献してくれることを祈念し、『ありがとう』の言葉で送り出したいと思っています。

3月の行事予定

日	曜	行事予定
1日	日	第60回卒業証書授与式
2日	月	代休
8日	日	佐世保地区総合選手権（バドミントン部）
10日	火	入学者選抜学力検査、生徒休業日、部活動禁止（～11日）
12日	木	個人写真撮影
14日	土	五島地区学習交流会（2年、～15日）
17日	火	進路体験発表
18日	水	合格者発表
23日	月	球技大会（午前）、合格者オリエンテーション（午後）
24日	火	終業式・離任式

～第60回卒業証書授与式～

日時：3月1日（日）10：00～（保護者受付 9：20～）

場所：本校体育館



各種大会結果

◎陸上部

平成26年度長崎県高等学校新人駅伝競走大会

2月7日（土）、長崎市総合運動公園かきどまり陸上競技場において新人駅伝競走大会が開催されました。野球部3名の協力により、以下のような成績となりました。

25位／42校中 （1時間40分46秒）

1区（5km）	永田 優太	16' 26
2区（3km）	木村 大地	10' 25
3区（8km）	樋口 祐輔	27' 38
4区（5km）	岩坪 慎之介	18' 14
5区（3km）	橋本 渉	10' 15
6区（5km）	永田 雄平	17' 48

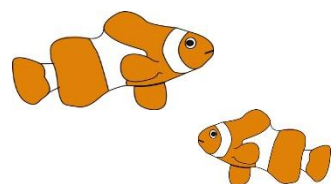


魚おろし教室・郷土料理教室

1月23日(金)、本校調理室において「ふるさとの味・かーちゃんの味つたえよー会」をはじめとした地域の方々や保護者の方々の協力のもと、3年生を対象に魚おろし教室・郷土料理教室を実施しました。慣れない魚さばきにはじめは少し戸惑いながらも楽しく調理を行ない、アジのフライやすり身のでんぷらなどを作りました。料理をしてみて、毎日料理を作ってもらっていることに対する感謝の気持ちをもった生徒も多かったようです。島を離れる生徒たちにとって、小値賀の食材に触れることは小値賀を見つめ直す良い機会となり、地産地消と食育についても理解を深める良い機会となりました。

《 生徒の感想文より一部抜粋 》

- ・あと何ヶ月しかない時間で少しでも多く、今日習ったことを活かして親に作りたと思いました。また小値賀を出ても向こうでできた友人にも小値賀の料理を教えたいと思います。(男子)
- ・私の父は漁師なので幼い頃から魚をさばいている姿をずっと見ていましたが、実際にやってみるとなかなかうまくいきませんでした。今回の郷土料理教室で体験をして、すべてにおいて感謝しなければいけないということを学びました。(女子)
- ・みんなで食べた時、自分で作ったものはこれほどおいしく感じるのか、という驚きもあり、ますます自分でも料理をしてみたいと思いました。(男子)



マラソン大会

1月27日(火)、マラソン大会を実施しました。小値賀島内を巡る男子9、女子5、2kmのコースを力走しました。生徒たちは自己の限界に挑戦し、最後まであきらめず走り抜きました。大会後は3年生、保護者、職員が準備した豚汁、炊き込みご飯がふるまわれました。炊き出しに協力していただいた保護者の方々、沿道で応援をいただいた地域の方々、本当にありがとうございました。

《 大会結果 》

男子	1位	永田 優太(2連覇)	2位	樋口 祐輔	3位	永田 雄平
女子	1位	川本 亜美	2位	松永百合香	3位	橋本みらい



保健指導

食育テーマ : 「新生活に役立つ栄養の知識」

性教育テーマ : 「性感染症とその予防・命と性行為について」

1月28日(水)、3年生を対象に“食育”と“性教育”について保健指導を行いました。食育については栄養士の姫野あかね先生に講話をしていただきました。栄養バランスのとれた食生活や命の大切さなど、生涯にわたる健康の保持増進への意識を高める機会となりました。

《 生徒の感想文より一部抜粋 》

- ・冷え性やストレスなどの各症状によって効果的な食材を知れてよかったです。
- ・普段、身体にいいからといって食べていた野菜も組合せ次第で栄養摂取量がかわってくることに驚きました。
- ・命とはたった一つのかげがえのないものなので、命をつくる行為は大切だが、マイナスの面もあるのでしっかりと正しい知識をもつことが大切だと思いました。
- ・自分ひとりだけの問題ではなく、相手を思いやることを今後大切にしたいと思いました。



進路講演会

2月5日(木)、1・2年生を対象に福岡カレッジ・オブ・ビジネスの横山正裕先生をお招きして、進路講演会を実施しました。「目標達成に向けて今なすべきこと」というテーマで、目標を持ち行動することの大切さやプラスの発想で物事を考えていく方法などを講義していただきました。自分自身が行動することで「自信」がつくことや、勉強することで理解力や想像力、表現力が身につく、それが将来、社会に出たときに必要な力であることを感じたなど、進路実現に向けて意欲を高めることができたという感想が多くきかれました。



編集後記 松のひとこと

全国では大雪が降るなど厳しい寒さが続いています。ですが、日が長くなり、暖かい日もちよっずつ増えてきたように感じます。春はそこまできているようです、あなたの近くまできている小さい春を見つけてみるのもいいかもしれませんね。

